

市民のみなさんとともにまちづくりを進めます

■住民参加型市場公募債の発行
【公債費】（新規） 209万円
（総務部 財政課）

市民協働のまちづくりを推進する手段のひとつとして、住民参加型市場公募債を発行します。

- 発行予定額 3億円
 - 発行時期 平成19年11月下旬
 - 調達した資金は、今年度を実施するロードバンドネットワークや防災行政無線の整備などに使う予定です。
 - 5月ごろに京丹後市の住民参加型市場公募債の愛称を募集する予定です。
- ※詳しくは、後日、広報紙などでお知らせします。

住民参加型市場公募債

市が発行する債券を市民のみなさんに購入していただくことにより、事業を理解していただき、公共施設の整備などに使う資金を調達する借入れ（市債）のことです。

市の借金（市債）の適正管理に努めます

■借金の返済金（元金、利子）
【公債費】（継続）77億2,650万円（うち一般会計分53億8,956万円）（総務部 財政課ほか）

道路や公園、学校などの整備にあたり、住民負担の世代間の均衡を図るために国や銀行などから借りたお金の元金と利子を返済します。一般会計のほか、簡易水道や下水道、病院、水道などの借金もそれぞれの会計で返済しています。

平成19年度は、平成18年度までに借りたお金を返済します。（平成18年度末での会計ごとの借金の残金については、「グラフでみるきょうたんご 京丹後市の市債（借金）と基金（貯金）の状況」をご覧ください）

実効性のある総合計画の推進

■総合計画推進有識者会議の設置
【総務費】（新規） 35万円
（企画政策部 企画推進課）

京丹後市にゆかりのある有識者などで構成する専門会議を設置し、総合計画に基づく施策についての助言や市に対する意見をいただき、総合計画に定める将来像の実現をめざします。

京丹後市総合サービス株式会社の設立を記念して

■会社組織設立による高品質で効率的な行財政運営を考えるシンポジウムの開催【総務費】（新規）
28万円（企画政策部 行財政改革推進課）

市職員の減員による行政サービスの低下を防ぐために、事務職員や給食調理員などの派遣を中心とした業務を行う「京丹後市総合サービス株式会社」を昨年度設立し、今年度から業務を開始しています。会社の設立を記念して、会社組織設立などによる高品質で効率的な行財政運営に向けて、市民のみなさんとともに考えるシンポジウムを5月に開催します。

会計ごとの平成19年度中の借金返済金（元金と利子）

	元金	利子	合計
一 般	46億3,436万円	7億5,520万円	53億8,956万円
国保直診	1,396万円	178万円	1,574万円
介護サービス	4,607万円	2,277万円	6,884万円
簡易水道	2億5,053万円	1億5,029万円	4億 82万円
集落排水	1億4,036万円	8,460万円	2億2,496万円
公共下水道	5億8,187万円	3億4,030万円	9億2,217万円
浄化槽整備	0万円	235万円	235万円
宅地造成	1,199万円	63万円	1,262万円
水道	1億6,216万円	9,095万円	2億5,311万円
病院	2億9,648万円	1億3,985万円	4億3,633万円
合計	61億3,778万円	15億8,872万円	77億2,650万円

この表では、一時借入金の利子は含んでいません。一時借入金とは、年度の途中において支出が収入を上回り現金が不足したときに、その不足を補うために一時的に借り入れるお金のことをいいます。

なお、平成19年度の仕事をを行うために新たに借りる予定をしているお金は、次のとおりです。

- ◇一般会計（道路や公園、学校などの整備に使います） 35億2,870万円
※うち辺地債1億3,140万円、過疎債2億7,930万円、合併特例債18億3,880万円
- ◇簡易水道事業特別会計（宇川簡易水道の統合事業や各地区の配水管の布設工事などに使います） 2億9,680万円
- ◇集落排水事業特別会計（久美浜町佐濃南地区の農業集落排水の整備に使います） 4,800万円
- ◇公共下水道事業特別会計（処理場の建設や管きよの布設工事などに使います） 15億7,140万円
- ◇浄化槽整備事業特別会計（浄化槽の設置工事などに使います） 2,710万円
- ◇工業用地造成事業特別会計（大宮町森本地区の新工業団地の整備に使います） 4,410万円
- ◇水道事業会計（配水管の布設工事や浄水場の設備工事などに使います） 3億5,000万円

主な事業についてご紹介しましたが、次のような事業も実施します

事業名	区分	主な内容	予算額	担当
交流の促進				
オープンカレッジ・丹後学の開講	継続	美しい海岸線や山々、古代丹後王国の存在をイメージさせる遺跡群などの丹後の魅力を学び、訪れたかたに発信したい市民を対象にオープンカレッジ・丹後学を開講します	84万円	企画政策部 総合戦略課
農林業の振興				
茶生産振興対策事業補助金	継続	本格的な茶生産の開始に向け、優良茶園振興事業、共同製茶等省力化推進事業に取り組む団体などへ補助金を交付します	1,756万円	農林水産部 農村振興課
農村振興総合整備事業	継続	大宮町河辺西部地区ではほ場整備を行います（平成16年度～平成21年度）	4億1,207万円	農林水産部 農村整備課
レンタカウによる獣害予防効果などの実証実験	継続	京都府の放牧牛貸付事業（レンタカウ）を活用して獣害予防効果および除草効果を調査します	116万円	農林水産部 農村調整課
漁業・海業の振興				
小規模漁港改良事業	継続	竹野漁港の第1防砂堤の改良のほか、間人漁港や磯漁港の施設改良を実施し漁業環境の改善を図ります	2,008万円	農林水産部 海業水産課
観光の振興				
丹後周遊ボンネットバスの運行	継続	市内の観光施設や温泉、歴史的遺産や伝承のゆかりの地を昔懐かしいボンネットバスで巡り、京丹後の魅力を再発見、再認識する機会とします	139万円	商工観光部 観光振興課
京丹後ブランドの販売戦略				
丹後の旨いもん地産地消推進協議会の活動支援	継続	丹後地域の豊富な農林水産物を材料として新しいお土産品（加工品）の開発に取り組むグループを支援します	10万円	商工観光部 丹後の魅力 総合振興課
市民主体の健康づくりの推進				
総合検診事業	継続	基本健康診査、各種がん検診などを受診できる総合検診を実施し早期発見・予防対策に努めます	1億1,972万円	保健福祉部 健康推進課
支えあい、助けあいの地域福祉の推進				
くらしの資金貸付事業	継続	生活の不安定な低所得世帯に対し、くらしの資金をお貸しします	250万円	保健福祉部 生活福祉課
子育ての支援				
出産祝金の給付	継続	市内に居住し、3人目以降のお子さんを出産されたとき、1人につき5万円の出産祝金を給付します	475万円	保健福祉部 子育て支援課
児童発達支援パイロット事業	継続	子どもたちの心身両面における健やかな成長・発達を促すため、保育所での先進的な取り組みや研究活動を推進します	22万円	保健福祉部 子育て支援課
学校教育の充実				
地元農産物給食利用の促進支援	継続	学校給食では、地元産米（丹後コシヒカリ）を使用しており、購入価格の一部を助成し、地元産米の利用を促進します	248万円	教育委員会事務局 学校教育課
若者の育成				
地域子ども教室の活動支援	新規	子どもたちの居場所づくりや子どもの成長を支援する活動を地域で行う団体などに対して補助金を交付します	200万円	教育委員会事務局 社会教育課
歴史文化遺産の保全と活用				
網野郷土資料館の開館日の見直し	拡大	これまでの週2日（火曜日・土曜日）から週3日（火曜日・土曜日・日曜日）開館することとし、利用者の利便向上と資料館の有効活用をめざします	54万円	教育委員会事務局 文化財保護課
地域コミュニティの強化				
地域集会所整備費補助金	継続	自治会などが行う集会所の整備に対して補助金を交付します	3,987万円	企画政策部 企画推進課
協働と共創のまちづくりの推進				
郵便局窓口での諸証明交付サービス	継続	市内4か所の郵便局窓口で住民票などが受け取れます	246万円	生活環境部 市民課
住宅の供給と安心できる住環境の整備				
市営住宅への火災報知器の設置	継続	消防法の改正に伴い、昨年度に引き続き、市営住宅に火災報知器を設置します（平成18年度～平成20年度）	348万円	建設部 都市計画・建築住宅課
消防・防災体制の強化				
防火水槽の整備	継続	火災発生時に備え、消防水利の充足率の低い地域を優先的に防火水槽を整備します（4基）	3,480万円	総務部 総務課

そのほか、予算の全体の概要については、市のホームページでも公開していますのでご覧ください。
ホームページアドレス <http://www.city.kyotango.kyoto.jp>